

令和4年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市産業文化センター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市中央区下落合5丁目4番3号</p> <p>②施設の設置目的 産業の振興及び市民文化の向上と福祉の増進を図る</p> <p>③施設の概要 ・敷地面積 2,419.60㎡ ・建築面積 1,134.79㎡ ・延床面積 4,058.18㎡ ・構造 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階 ・地下1階 駐車場(有料) ・1階 ホール(定員300人) ・3階 会議室301・302(各定員50人) 会議室303(定員30人) 和室(定員50人) ・入居団体等 浦和西警察(与野交番)、喫茶室、さいたま商工会議所 与野支所、(公財)さいたま市産業創造財団</p>
(3)指定管理者	毎日興業株式会社
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和2年度32,359千円、令和3年度23,700千円、令和4年度23,093千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 55,567人(前年度 41,257人) ・稼働率 56.3%(前年度 49.5%) <p>◇業務実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホール、会議室、和室、駐車場、付属設備等の施設利用に関する業務。 ・施設及び設備の維持管理及び保守点検に関する各種業務。 ・施設を安全に、また快適に利用して頂く為の施設巡回、日常点検から発見した問題点の修繕業務。 ・サービス向上の為の、従業員研修とお客様アンケートの実施。 <p>②維持管理業務の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理業務(施設清掃・貯水汚水槽清掃) 年15回 ・空調設備保守点検業務 年4回 ・消防設備、防火対象物点検業務 年3回 ・自動ドア保守点検業務 年4回 ・駐車場機器保守点検業務 年6回 ・自家用電気工作物点検(年次含む) 年13回 ・エレベーター保守点検業務(年次含む) 年13回 ・シャッター保守点検業務 年1回 ・水質検査(28項、11項、簡易専用水道検査) 年3回 ・舞台関係保守点検業務(ピアノ、照明、音響、吊物) 年4回 ・建築設備点検 年1回 ・特殊建築物点検(隔年実施) 年1回 ・害虫駆除 年2回 ・空気環境測定 年6回 ・16ミリ映写機保守点検 年1回

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 18,611千円 (前年度 17,289千円) ・指定管理料 23,093千円 (前年度 23,700千円) ・入居者光熱費負担金 5,433千円 (前年度4,680千円) ・入居者負担金 2,077千円 (前年度2,082千円) ・その他収入 0千円 (前年度 15千円) <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 24,923千円 (前年度 23,927千円) ・事務費 1,216千円 (前年度 2,017千円) ・施設管理費 26,323千円 (前年度22,781千円) ・事業費 564千円 (前年度 562千円) <p>【自主事業】</p> <p>①収入 15,334千円 (前年度16,620千円)</p> <p>②支出 17,750千円 (前年度 17,889千円)</p>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>・利用者からのご意見を施設運営に活かしていくため、一般利用、自主事業共にアンケートを継続し588枚の回答を得た。(前年比127%)</p> <p>・指定管理期間(平成31年度から令和5年度)におけるアンケート5項目の「非常に良い」「良い」の合計95%以上の目標に対し3項目が前年を上回り達成した。</p> <p>・利用者からの室温に関する意見には、迅速にエアコン改修を行い対応した。洋式トイレ増設に関しては、継続して検討する。</p>
(8)その他	<p>消毒用アルコールの設置や換気の徹底など、新型コロナウイルス感染症対策の継続実施と各テナントへの注意喚起を行った。</p>

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
災害時防災品の備蓄	災害時に備え、備蓄品としてミネラルウォーター500本、サバイバルシート100枚を常設とし、賞味期限管理のため備蓄品を再購入(交換対応)した。

3 評価

(1) 指定管理者による評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する評価

- ・電話や受付窓口にて、施設や予約に関する説明及び自主事業や周辺案内等について親切丁寧な接客を行った。また、ホームページやSNS、市報等を活用し広く市民の皆様に情報提供できるよう努めた。
- ・定期講座のほかに男性向けヨガやオカリナ講座といった新規講座や不定期講座を開催し、施設利用の拡大を図った。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響による利用人数の変動は大きかったものの、一般と自主事業を合わせた利用人数は、昨年度より14,310人(前年比135%)増加し、稼働率も上昇した。また、感染防止対策も継続して行い、利用者からは安心・安全で清潔な施設の評判も多く寄せられた。

②経費の削減に関する評価

- ・支出実績は、計画値に対し99.1%(対前年107.6%)に抑える事ができた。
- ・事務費と施設運営費について削減に努め、事務費は計画比42.2%(対前年60.3%)、施設運営費は計画比97.6%(対前年115.5%)となった。
- ・前年に比べ利用者が増えたが、講座終了毎の巡回点検によるこまめな消灯や冷暖房の管理を徹底した結果、前年並みの使用量に留めることができ、一定の効果があつたものと判断する。

③適正な管理運営の確保に関する評価

- ・安心安全な施設利用及び運営のため、危険箇所や破損箇所の確認と館内巡回を徹底し、安全衛生レポート作成による本部への情報共有と館内スタッフ教育を行い、改善に努めた。
- ・自社警備システムによる24時間警備体制を継続し、毎月の結果を報告した。誤動作による火災報知器発報の際も適切に対応することができた。
- ・CS(顧客満足: Customer Satisfaction)会議を年4回実施。スタッフへの研修(顧客満足、人権保護、個人情報保護、安全管理等)を行い、意識向上と施設運営の強化に努力した。
- ・連絡シートによる設備や安全確保、トラブル等の確認事項について、スタッフ間の情報共有を徹底した。

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 経済局商工観光部経済政策課)

総合評価(B) ※A~D

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する評価

- ・施設の利用予約は、さいたま市公共施設予約システムを活用し、予約(空)状況を公開しており、すべての利用登録者に対し公平な予約体制が確保されている。
- ・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、利用人数は昨年度に比べ大幅に増加し稼働率も上昇した。利用者アンケートの回答は3項目で95%以上を上回り、市民サービスの向上や利用促進の実績として評価する。

②経費の削減に関する評価

- ・前年度に比べ、利用者が大幅に増えているにもかかわらず、エネルギー使用量を前年度並みに抑えられたことは、エネルギー使用削減に向けた日常的な取組を継続して行った結果として評価できる。

③適正な管理運営の確保に関する評価

- 施設の細かな危険箇所や改善点の情報共有を徹底し、研修による職員の資質向上に努力した点は適正な管理運営の確保に向けた取組として評価する。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

利用者アンケート等の意見や日々の改善点をもとに施設整備やサービス向上に取り組み、更なる満足度と稼働率の向上を得られるよう努力していただきたい。